

# いずみさの昔と今 第235回

## 「古事記・日本書紀と和泉②」 根使主の伝承と泉佐野①

「日本書紀」の安楽天皇（雄略天皇のところに記載された根使主という人物について、今回と次回で紹介します。

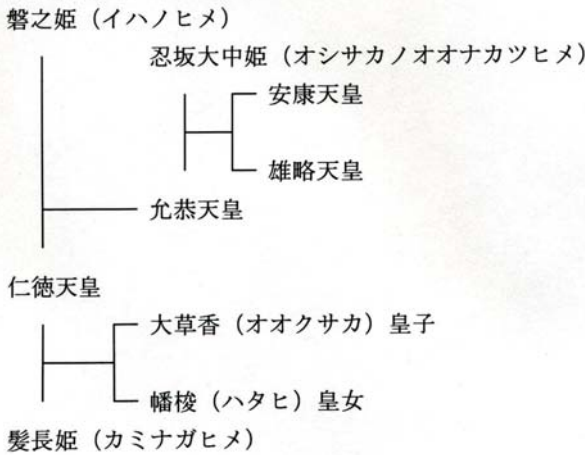
安楽天皇が、大草香皇子の妹である幡梭皇女を、弟の大泊瀬皇子（後の雄略天皇）の妃（側室）とするため、根使主を使者として派遣しました。依頼について大草香皇子は快諾し、その約束のしるしとして、宝として大事にしていた「押木玉縷」を根使主に託しました。

ところがその美しさに目のくらんだ根使主は、それを横取りし、さらに安楽天皇に対して「大草香皇子は天皇の提案を断りました。」と嘘の報告をしました。根使主の嘘の報告を信じてしまった天皇は、怒って大草香皇子を殺して、大草香皇子の妻であった中蒂姫を奪って自らの妃とし、幡梭皇女を

大泊瀬皇子の妃としました。

それからしばらく時が経った雄略天皇の時代に、外国からの客人を接待する係として、天皇は根使主を指名しました。その時、根使主が、あまりに美しい玉縷を身にまとっていたということが噂になりました。天皇が、皇后を伴ってそれを見たところ、皇后が急に天を仰いで泣き出しました。その理由を聞く

### 【関係系図】



レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの  
☎469-7140  
Fax469-7141  
休館日 月曜日  
(祝日の場合は翌日)  
開館時間  
午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)  
入館料 無料

は、かつて私の兄の大草香皇子が安楽天皇の提案に賛成して、そのしるしとして献上した物です。それで思わず根使主を疑ってしまい、不覚にも涙が落ちてしまいました。」と答えました。根使主を問い詰めると、横取りしたことを認めたので、天皇は斬り捨てようとした。根使主は逃げて、日根で稲城を造って抵抗しましたが、ついに討たれました。

根使主が稲城を造って抵抗した場所が「日根」となっています。これは恐らく現在の泉佐野市の近辺でしょう。「日根」という名称をみると、みなさんは現在の日根野をイメージすると思いますが、古くはかなり広い範囲（最大で、現在の貝塚市近木川付近から岬町まで含む範囲）を指していた可能性があります。

## 消費生活センターだより

見守りリー→  
相談受付  
午前9時～午後4時30分  
南海線「泉佐野」駅前  
☎469-2240  
相談はお早めにセンターへ!!

### 平成26年度 消費生活相談状況

内容	件数
情報料の不当請求	182
借金など融資サービス	31
書籍・印刷物	31
インターネット通信	29
レンタル・リース	25
商品一般	24
工事・リフォーム	16
健康食品	15
パソコン	13
ファンド型投資商品	12

■センター利用者数  
(相談、見学、講座受講など)  
相談件数：802件(苦情718件、問い合わせ84件)

販売購入形態	件数
通信販売	260
店舗購入	222
訪問販売	63
電話勧誘販売	49
訪問購入	11
マルチ商法	6
ネガティブオプション	3
その他不明、無関係	188

相談方法：電話541件、来所260件、文書1件  
被害救済額：138件(384万円)が、センターからの助言や業者への斡旋により解決

■相談の特徴  
販売購入形態では通信販売が最も多く、半数以上がアドルト情報サイトからの不当請求でした。

無料とあって検索しても、無料サイトであるとは限りません。別のサイトや広告からアドルトサイトに誘導される場合もあります。利用規約などへの同意を求める表示や「はい」「いいえ」のボタンがある時、再生ボタンを複数回押させる時などは有料であることが多く、注意が必要です。

訪問購入は、特定商取引法による規制の対象となりましたが、「不用品を引き取る」と言いつつ、訪問してきてから貴金属など高額な物を出すようしつこく要求する業者もいます。

電話勧誘販売では高齢者の被害が多く、「名前を貸すだけ」「お金はこちらで用意する」などと安心させ、後で「違法法であるから弁護士費用が必要」などと言ってお金をだまし取る投資詐欺の手口が目立ちます。

その他通信販売では、ネット通販やオークションで注文した商品が届かない、届いたブランド品が偽物だったという相談も多くなっています。